

鳥取北ロータリークラブ

Rotary



THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2023 ▶ 2024

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

国際ロータリーのテーマ



◆ 会長……入江 容子 ◆ 副会長……………水野 治郎

◆ 幹事……田村 博信 ◆ 会計……………植田 哲朗

◆ SAA……米田由起枝 ◆ 広報・プログラム委員長…田中 英剛

世界に希望を生み出そう

■ 創 立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

Tel.24-3536 Fax.29-6741

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/



2024年5月21日(火) 第3026回

◆ ロータリーソング ◆ 会員卓話
それぞこそロータリー 谷川裕美さん

◆ 献立 米山ミール(洋)

本日の例会

2024年5月28日(火) 第3027回

◆ 季節の歌 ◆ 委員会事項
◆ 献立 和食 入会記念日御祝

◆ 委員長活動報告

次回の例会

先週の例会

2024年5月14日(火)

会長挨拶

寒暖差の激しい日々が続いています。皆様お体にはお気を付けてください。

先日、砂丘海岸道路を走っていて多くのアカシヤの木に花が咲き、甘い香りが漂っていることに気が付き、私は故郷の中国大連を懐かしく思い出しました。5月大連はアカシヤの花が咲き甘い香りが漂い、幼い私はアカシヤの花の蜜をすった思い出がよみがえってきました。

5月11日(土)に智頭町芦津「みたき園」で行われた、智頭ロータリークラブ60周年記念式典に田村幹事と参加いたしました。「みたき園」は40年くらい前に来

た記憶があります。そんな「みたき園」で普段通りの例会進行で東部4クラブの会長、幹事、山下ガバナー補佐、智頭町長、智頭町議会議長、智頭町教育委員会教育長の参加者で会は開始され、石倉貞明ガバナーの祝電が披露されました。

「クラブの人数は少ないですが、皆様をお迎えするにあたって会員一人一人が周年記念事業に取り組み、大変なこともありましたがとてもクラブとして良かったです。」との智頭クラブ会員の言葉を聞き、本当に温かい60周年記念式典であったと思いました。智頭クラブ会員の皆様ありがとうございました。

幹事報告

1 到着文書

- ・ロータリーの友事務所より
次年度7月以降の友購読申込数について
締切り6/5(水)

2 例会変更・メイクアップ情報

- 倉吉ロータリークラブより
6/11(火) 夜間例会 → 通常例会へ
7/23(火) → 7/21(日)へ
7/30(火) 休会
ビジター受付 7/23のみ定刻事務局

3 その他連絡事項

- ・6/4(火)の例会を新会員歓迎会の夜間例会に変更します。
場所はクラブ例会場、18時開始、会費は6,000円です。

理事会は17時からレストランにて行います。

- ・新会員秋吉さんはクラブ運営委員会所属、兼務で青少年委員会
- ・職場訪問は6/18(火)例会終了後の14時より
場所は江山浄水場、乗り合わせて参加予定。
- ・7月よりホームページにクラブ細則と内規を掲載。
- ・今後の予定
5月は通常例会のみ、
6/4(火)夜間例会
6/11(火)移動例会
6/18(火)通常例会と職場訪問
6/25(火)休会

◎次年度幹事より

高知北ロータリークラブとの交流会は、現在のところ20名弱の参加希望があります。追加申込は歓迎ですのでご連絡ください。

委員会事項

◎出席率報告

5月14日 会員46名中 出席34名 出席率73.91%

スマイル報告

(本日22,000円 累計 631,655円 前回 609,655円)

入江容子さん ワークショップに参加の皆様お疲れさまでした。米澤さん、お久しぶりです。卓話楽しみにしています。

水野治郎さん 先日、鳥取J C創立65周年記念式典にシニア会会長として出席致しました。主賓席に座らされ、多少の違和感を覚えながらも30年前の現役時代の記憶が蘇りました。

田村博信さん 先週土曜日、智頭RC60周年記念例会に参加しました。来賓のほうが多い例会となりましたが、手作りでアットホームであり、時折笑い声のある楽しい半日を過ごしてきました。

米澤信也さん 大変ご無沙汰しております。本日の卓話、よろしく願いいたします。

寺本光孝さん 12日(日)岡山の地で行われたクラブ活性化ワークショップに参加された皆様、ご苦勞様でした。運転された田中英剛さん、ありがとうございました。

秋吉満澄さん 今週のゴルフ同好会よろしく願います。

田中英剛さん ①米澤さん今日の卓話楽しみにしています。宜しく願い致します。②高知北RCとの交流会の出欠は一旦本日までですが、参加者が少ないのでたくさん参加してください。

スマイルBOX 1件/1000円

早退 2件

※2大御祝(本日0円 累計136,000円 前回136,000円)

卓話

「現在取り組んでいること」 米澤信也さん

まず弊社の軸である自転車事業は、山陰店舗は軒並み売上ダウン。その分を山陽、四国側の店舗で補っている状況です。全体でカバーするという企業方針を何度も何度も全社員へ伝え、全員が運命共同体であることを認識させ、現在、“商品”、“サービス”、“人”の全てにおいて、更なる価値を生み出すための社員教育、啓蒙活動に取り組んでおります。今後も激しく売上が落ちていくことが予想されますので、どこでどう補い、またさらにどう発展させていくかを考え、日々粛々と実行しております。その他、輸出事業、食品事業の方もまだまだこれからといったところで



こういったネガティブな雰囲気を払拭するため、今年スポーツ事業に参入しました。それは、びんご福山デニックスというバスケットボールチームの運営です。このチームは、2030年Bリーグ(日本プロバスケットボールリーグ)入りを目指しています。(うまくいけば最速2027年にB3リーグ入りが可能)

この度そのチームの共同代表に私が就任しました。びんご福山デニックスは、備後エリア(人口約85万人経済圏)である福山市、尾道市、三原市、府中市、竹原市、世羅町、神石高原町、笠岡市、井原市を拠点に活動しています。(瀬戸内に面した非常に可能性を秘めたエリアです)

このチームは、「スポーツで地域を元気にする」といったありきたりな目標だけでなく、バスケットボールの魅力を使ってこれからまだまだ経済発展の余地が大いにあり、かつ親和性の高い東南アジアに進出し、ビジネス面において日本企業とASEAN企業を繋げていく事を目的としています。

ビジネス的に最もチャンスがある東南アジアASEAN諸国を明確なターゲットとし、現地の選手をデニックスに呼び込み、またこちらの選手を東南アジアリーグに送り込みます。東南アジアバスケットはまだレベルが低く、デニックスの選手でも活躍できるチャンスがあります。現地でもスクールイベントやトライアウトを行い、現地におけるデニックスの知名度アップ、また東南アジア企業のスポンサー獲得にも動いています。(例えば、サッカーJリーグセレッソ大阪のユニフォームスポンサーであるヤンマーは、ベトナム人選手獲得を指南し、その選手を広告塔に活用し、農業国ベトナムにヤンマー器具を展開させることに成功しました)

そこから創出される関係性を最大限に活かし、個人、企業間交流、人材受け入れ、インバウンド、また東南アジア進出を考える日本企業、逆に日本でのビジネス展開や東証上場を希望する現地企業の橋渡し役を担います。また日本企業が現地東南アジア工場で生産した製品を世界へ展開していくことも考えています。そのようなASEAN諸国とのビジネス展開により事業を成長させたいという国内企業をスポンサーに引き込む計画です。

全く例会にも出席せず、音沙汰もない私のような者に本日この機会を与えて下さり、本当にありがとうございます。これからも粛々とチャレンジを続けて参ります。

(担当 秦野諭示)